

# ARES

THE ASSOCIATION FOR REAL  
ESTATE SECURITIZATION

2025年度 不動産証券化協会活動報告書



**ARES** 一般社団法人  
不動産証券化協会

〒105-0003 東京都港区西新橋一丁目8番1号 REVZO虎ノ門2階  
TEL : 03 (3500) 5601 (代表)  
URL : <https://www.ares.or.jp/>



## マスター養成講座、資格制度について

マスター資格制度事務局 TEL : 050 (3816) 3695  
URL : <https://www.ares-campus.ares.or.jp/>



## CONTENTS

個人投資家へのJリート認知度向上活動	02
機関投資家へのリート等の普及活動	04
医療・介護施設関連事業者への Jリート普及活動	05
委員会活動	06
政策提言活動	08
国際連携活動	08
ESG 推進	09
教育事業	10
研修・セミナー等	12
東証REIT指数の推移、当協会の活動、 市場・政治経済の動き	14

## 個人投資家へのJリート認知度向上活動

### WEB広告

個人投資家へのJリート普及に向け、2024年度に引き続き、YouTubeやLINE等のWEB媒体にて広告配信を行いました。2025年度の広告素材については、WEB広告との親和性が高く、Jリーートの購入検討や実際の購入につながる効果が期待できる20代から30代の独身・DINKS・ファミリー層への訴求を目的に、マスコットキャラクター「リートン」が単独でJリートの特徴を語る動画広告および静止画広告をそれぞれ3パターン制作しました。

#### ▼「安定配当収入」篇



#### ▼「あなたの知っている物件」篇



#### ▼「将来の資産形成」篇



### Jリート普及キャラバン 2025

個人投資家向けリアルイベントである「Jリート普及キャラバン」は、2024年度に実施した地方大都市4か所に加え、2025年度は東京でも開催しました。また、地場証券会社の顧客層への直接的なアプローチを目的として、兵庫県丹波市（篠山証券協力）および広島県尾道市（ひろぎん証券協力）でも開催し、計7か所で実施しました。当協会によるJリート基礎セミナー、投資法人各社によるIR説明会、株式評論家による講演からなるプログラムを構成し、合計877名の個人投資家の方々にご参加いただきました。

開催日	開催地	参加者数
5月16日	愛知県名古屋市	113名
6月19日	兵庫県丹波市	135名
7月10日	東京都中央区	168名
8月1日	北海道札幌市	74名
10月17日	大阪府大阪市	199名
11月14日	福岡県福岡市	83名
12月11日	広島県尾道市	105名



Jリート基礎セミナーの様子

### 地方証券会社向けJリート勉強会

2025年度からの新たな取組として、「Jリート普及キャラバン」においてご協力いただいた、篠山証券およびひろぎん証券の営業員の皆様を対象に、「Jリート勉強会」を実施しました。各社の顧客に日常的に接する営業員の方々にJリーートの商品性や特徴への理解を深めていただくことで、商品説明力の向上を図り、顧客への提案促進につなげることを目的としています。



Jリート勉強会の様子

### 馬淵磨理子のJリートクラブ

(株)日本証券新聞社とタイアップしたリアルセミナー「馬淵磨理子のJリートクラブ」を2回開催し、合計6投資法人が参加しました。Jリートクラブでは、馬淵磨理子氏を個人投資家の代表としてモデレーターに起用し、馬淵氏やJリート運用会社からの講演に加えて、馬淵氏とJリート運用会社との双方向コミュニケーションとして質疑応答を行いました。セミナーの内容は、オンデマンド配信として公開しています。



リアルセミナーでの馬淵磨理子氏

※Jリートクラブ特設サイト(株)日本証券新聞社ホームページ)

[https://www.nsjournal.jp/jreit\\_club/](https://www.nsjournal.jp/jreit_club/)

### JリートオンラインIRセミナー

個人投資家を対象としたJリーートの普及・広報活動の一環として、幅広い層に参加機会を提供する観点から、地域や時間に制約のないオンライン形式によるIR動画配信イベント「JリートオンラインIRセミナー」を2020年度下半期より継続的に実施しています。2025年度は、9回、7投資法人が参加しました。

#### 2025年度参加投資法人

公開日	投資法人名
7月3日	日本ロジスティクスファンド投資法人
7月16日	投資法人みらい
9月29日	平和不動産リート投資法人
10月29日	日本プライムリアルティ投資法人
12月26日	福岡リート投資法人
1月15日	ヘルスケア&メディカル投資法人
3月9日	平和不動産リート投資法人
3月30日	KDX 不動産投資法人
4月14日	日本プライムリアルティ投資法人

### 大学講義

若年層への投資教育とJリート認知向上策として、大学での出張講義「Jリート基礎講座」を継続実施しました。

講義では、投資を通じた資産形成の必要性や新NISA制度の紹介を含め、中長期の資産形成に適したJリートの特徴を説明しました。

2025年度は5つの大学で計7回の講義を行いました。

講義日	大学名
6月3日	大阪経済大学
6月11日	明海大学
7月3日	武蔵大学
9月30日	武蔵大学
11月25日	久留米大学
12月3日	日本大学
12月23日	大阪経済大学



大阪経済大学での講義の様子

## 機関投資家へのリート等の普及活動

### 不動産投資インデックス AJPI・AJFI の算出指標および公表情報の追加

当協会では、国内不動産に投資するコア・ファンド（Jリート、私募リート及び私募ファンド）を対象とするARES Japan Property Index (AJPI) 及びARES Japan Fund Index (AJFI) を2012年より算出・公表しております。

機関投資家等からの要望を踏まえて、AJPI・AJFIの算出指標及び公表情報を以下のとおり追加いたしました。



#### AJPIの追加事項

- (1) 長期間の収益率データの追加(3年・5年・7年・10年・設定来)
- (2) 各期間の収益率(インカム、キャピタル、トータルリターン)の四分位データの開示  
※上記(1)も対象
- (3) 「物件タイプ別×エリア別」のユニバースデータ(物件数・ファンド数・期末市場価値)の開示



#### AJFIの追加事項

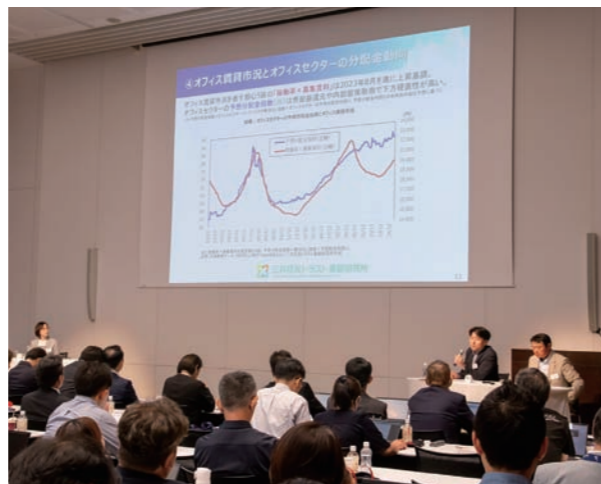
- (1) 長期間の収益率データの追加(3年・5年・7年・10年・設定来)
- (2) 各期間の収益率(インカム、キャピタル、トータルリターン)の四分位データの開示  
※上記(1)も対象
- (3) AJFI-OURs(私募リートインデックス)の「物件タイプ別割合」及び「エリア別割合」の開示

AJPI・AJFIの算出指標および公表情報の追加が、より広範な投資家層による不動産への長期・安定投資を促進し、日本の不動産投資市場の更なる発展の一助となることが期待されます。

### DCフォーラム (開催日:2025年7月11日)

企業型確定拠出年金の対象商品メニューにおけるJリート投信採用拡大を目的として、NPO法人確定拠出年金教育協会(後援:厚生労働省、企業年金連合会、(株)東京証券取引所等)が主催する「第14回日本DCフォーラム」に参加しました。

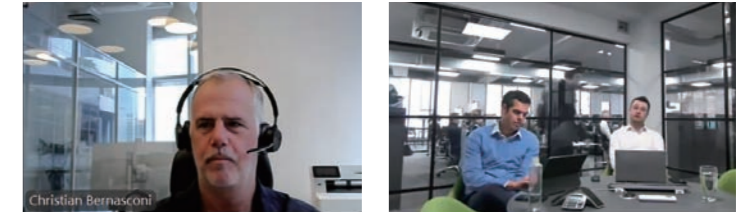
フォーラムでは、「不確実性の高い時代に備える資産形成～分散投資におけるJ-REITの組み入れ意義～」をテーマにパネルディスカッションを行い、企業型DCを導入している事業会社の担当者及び年金基金に向けて、Jリート投信の採用拡大・普及活動を実施しました。



### 海外投資家とのOne-on-Oneミーティング

当協会における今後のJリート関連活動に役立てることを目的として、海外投資家とのOne-on-Oneミーティングをオンラインで実施しました。

2026年2月から3月にかけて長期投資目線の香港・シンガポール・ロンドンに拠点を置く機関投資家(6社)に対しJリート市場に対する見解や課題に関するヒアリングを行い、ご意見をいただきました。

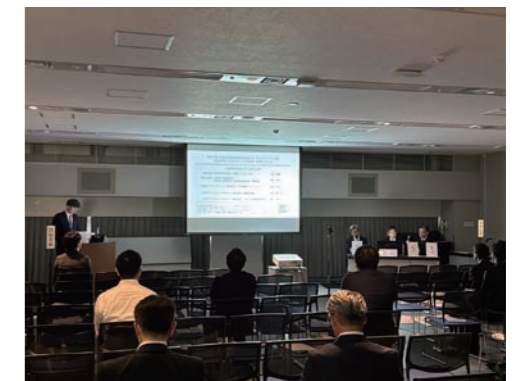


### 医療・介護施設関連事業者へのJリート普及活動

医療・介護施設関連事業者にリート活用の理解を深めていただくために各種セミナーを行っています。

#### 日本病院学会と全日本病院学会でのセミナー

全国の医療関係者を対象とした学会へ継続的に参加し「病院運営におけるリートの活用・事例について」をテーマに実施しました。「病院不動産を対象とするヘルスケアリート普及促進の取組」(国土交通省)及び「再編・統合期における病院の経営、ファイナンス、投資戦略への示唆」(KPMGヘルスケアジャパン(株)松田氏)のご講演の後、ヘルスケアアセットマネジメント(株)吉岡氏、櫛毛氏を交えJリートの活用事例やそのメリット等についてパネルディスカッションを行いました。



第66回全日本病院学会in北海道のセミナーの様子

開催日	学会名	開催地
7月25日	第75回日本病院学会	長崎県長崎市
10月12日	第66回全日本病院学会in北海道	北海道札幌市

#### ヘルスケアセミナー

医療・介護施設関係事業者を対象としたヘルスケアセミナーを継続的に行っていきます。2025年度は、第1回を(株)高齢者住宅新聞社共催セミナー(第27回介護経営サミット)において、第2回を金融庁、国土交通省、(株)東京証券取引所、(株)高齢者住宅新聞社と共催で、いずれもオンラインにて実施しました。



第2回ヘルスケアセミナーパネルディスカッションの様子

開催日	テーマ	登壇者
12月10日 (リアルタイム配信)	科学的介護とDXが変える介護の未来 ～ヘルスケア不動産の価値と可能性～	(株)アズパートナーズ 植村氏
3月2日～4月15日 (オンデマンド配信)	【第1部】 医療・介護提供体制改革の潮流を読む ～2040年の見直し論議の行方は?～ 【第2部】 ヘルスケア施設運営における ヘルスケアリートの活用 ～オペレーターから見たリート活用策 およびメリット～	(株)ニッセイ基礎研究所 三原氏  (株)長谷工コーポレーション 吉村氏 ヘルスケアマネジメントパートナーズ(株) 森井氏 (株)リビングプラットフォーム 金子氏 ヘルスケアアセットマネジメント(株) 櫛毛氏

## 委員会活動

### 市場動向委員会

市場動向委員会は、不動産証券化市場の最新動向をはじめ、資本市場全体を守備範囲として、市場の諸課題を把握し、将来展望を拓くことを目的としています。2025年度は全4回の委員会の中で、視察会を2回実施しました。

#### ①「グラングリーン大阪視察会」(2025年9月4日開催)

2025年3月に南館が開業し、広大な「うめきた公園」を中心として、商業・オフィス・ホテル、そしてイノベーションプラットフォームである「JAM BASE」を備えるグラングリーン大阪の視察会を実施しました。阪急阪神不動産(株)ご担当の皆様にご案内いただき、26名の委員が参加しました。



グラングリーン大阪全体の説明の様子

#### ②「再生建築に関する講演・事例視察(東郷記念館)」(2026年2月16日開催)

新築工事のコストが上昇する中で注目されている再生建築に関して、講演会とその事例見学として東郷記念館視察を行いました。(株)再生建築研究所 神本氏に講演及び見学のご案内をいただき、32名の委員が参加しました。



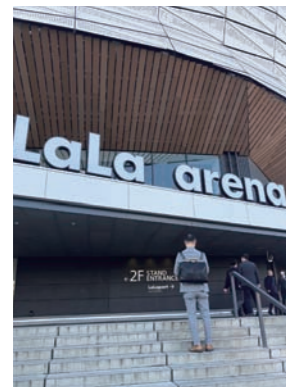
再生建築に関する講演の様子

### インフラ・PRE検討小委員会

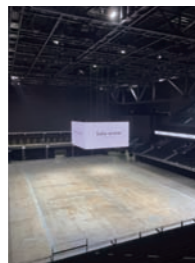
①開催日:2025年12月1日 Lala arena TOKYO-BAY視察 ②開催日:2026年3月17日~18日 神戸、大阪視察

当委員会は2015年にインフラ・PREに関する調査研究・情報交換・官民連携等を目的に設立されました。スタジアム、アリーナへの関心が高まる中、2024年度に引き続き視察形式を中心に開催しました。

- ① Lala arena TOKYO-BAY視察後、文部科学省・スポーツ庁等の講演会を実施し、その後、施設内フロアにて内閣府PPP/PFI推進室も交えた懇親会を開催し、質疑応答・意見交換を行いました。
- ② GLION ARENA KOBE視察及び国土交通省港湾局の講演会を行いました。また、難波宮跡公園(大阪市初のPARK-PFI事業)、大阪夢洲地区(IR事業予定地)、関西国際空港等を視察後、懇親会を開催し、質疑応答・意見交換を行いました。内閣府PPP/PFI推進室を含め30名超が参加しました。



Lala arena TOKYO-BAY



GLION ARENA KOBE



質疑応答の様子



難波宮跡公園



関西国際空港

### 投資家小委員会 (開催日:2025年11月19日 TAKANAWA GATEWAY CITY視察会)

投資家小委員会では、毎回テーマを設け、専門家による講演と意見交換、現地物件の視察等を行っています。

2025年11月19日には、オフィスや商業施設に加え、高輪築堤の継承、バイオガスシステムの活用など、ひと・自然・テクノロジーをつなぐまちづくりに取り組んでいるTAKANAWA GATEWAY CITYで現地視察会を行い、終了後に懇親会を実施しました。参加者は22名でした。



### Jリート資産運用会社代表者懇談会 (開催日:2025年11月26日)

Jリート資産運用会社経営者層のネットワーク構築等を目的として「第21回Jリート資産運用会社代表者懇談会・懇親パーティー」を開催しました。当日は、金融庁、国土交通省のご来賓を含む約90名の方が参加しました。第1部の懇談会では、ラッセル不動産投資顧問(株)の佐久間氏より「転換期を迎えたJ-REIT市場の現状と展望」をテーマにご講演いただき、第2部では、懇親パーティーを開催しました。



### 私募リート資産運用会社代表者懇談会 (開催日:2025年12月2日)

私募リート実務委員会では、参加する運用会社の実務レベルの向上を図り、私募リート市場の健全な発展を推進することを目的に活動しています。代表者懇談会では、金融庁と国土交通省の担当官のご挨拶、「国内私募リートに対する機関投資家の投資姿勢を今改めて考える」(ラッセル・インベストメント(株) 藤井氏)のご講演の後、懇親パーティーを開催しました。参加者は約100名でした。



## 政策提言活動

2025年7月14日開催の第148回理事会において、令和8年度税制改正要望及び制度改善要望を決定しました。

### 税制改正要望

2025年12月26日付で閣議決定された「令和8年度税制改正の大綱」では、当協会の要望について下記の通り措置されました。

税制改正要望 1	特定の事業用資産に係る買換え特例措置の延長
結 果	一部要件の見直しのうえ、現行の措置の3年延長がなされた。
税制改正要望 2	土地の売買による所有権の移転登記及び土地の所有権の信託登記に係る登録免許税の軽減措置の延長
結 果	現行の措置の3年延長がなされた。
税制改正要望 3	都市再生緊急整備地域等に係る課税の特例措置の延長
結 果	一部要件の見直しのうえ、現行の措置の3年延長がなされた。
税制改正要望 4	国家戦略特区における課税の特例措置の延長
結 果	一部要件の見直しのうえ、現行の措置の2年延長がなされた。

### 制度改善要望

法制度の改善要望活動については、「令和8年度制度改善要望」(「資産運用報告に係る電子提供措置の整備」および「投資法人が税会不一致による二重課税の解消手段を行使する際の任意積立金の取扱に係る改正」)を取りまとめ、関係諸機関に提出しました。

## 国際連携活動

### REESA代表者会議

当協会は世界各地にある7つの不動産証券化団体で構成されるREESAに加盟しており、定期的に意見交換や情報共有を行っています。2025年度は2回開催され、グローバルな視点からリートに関するマーケット動向、ESGや各種法制度等を含めた様々なトピックについて議論や情報収集を行いました。近年、新たにリート制度を導入する国々も増加しリート市場のグローバル化が進展するなか、将来的な国際協調の方向性についてメンバー間で協議を重ね、今後は現行のREESAの枠組みを軸としつつ新たな体制Global REIT Alliance (GRA)に移行した上で国際連携活動をさらに推進していくことで合意がなされました。

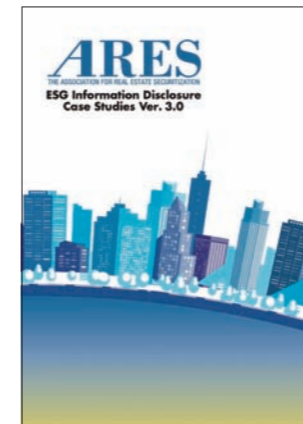


開催日	開催国・開催都市	ホスト団体
4月1日	オンライン開催	全米リート協会(Nareit)
9月15日	スウェーデン・ストックホルム	欧州上場不動産協会(EPRA)

## ESG 推進

当協会会員社のSDGsの推進およびESG経営を支援すること等を目的として、以下の事例集および調査結果をリリースしました。英語版も併せた公表を通じて、Jリート業界におけるESGへの取組みを国内外の投資家に発信しています。

### 「ARES ESG情報開示の事例集 Ver. 3.0」のリリース ※日本語版・英語版を作成



Jリートの開示事例を体系的に紹介する「ARES ESG情報開示の事例集」について、2021年度の初版、2023年度のVer.2.0に続き、Ver.3.0を公表しました。

「ARES ESG情報開示の事例集Ver. 3.0」においては、Ver. 2.0作成後のESGをめぐる潮流をふまえ、主に以下の見直し・拡充を行いました。

- 「TCFD提言への対応」に関する事例を充実させるとともに、新たに生物多様性および人的資本に関する事例を追加。
- Jリート業界のESGへの取組状況を広く紹介する観点から、「ARES ESG アワード」や「JリートのESG取組調査」など、協会独自の取組みを掲載。
- 会員限定版として公表していた「ARES ESGフレームワーク・ハンドブック」については、エッセンスを抽出し、本事例集に発展的に統合。



<https://www.ares.or.jp/ares/business/esg/pdf/esgkaiji-3.pdf>

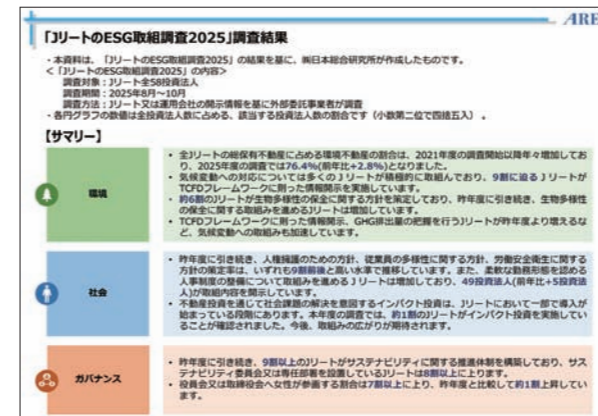
◀◀ 日本語版

英語版 ▶▶



<https://www.ares.or.jp/ares/business/esg/pdf/esgkaijen-3.pdf>

### 「JリートのESG取組調査2025」調査結果のリリース ※日本語版・英語版を作成



JリートのESGへの取組状況を調査する「JリートのESG取組調査」について、2025年度の調査結果を公表しました。

本調査により、環境・社会・ガバナンスの各分野において取組みが進展しており、JリートのESGへの対応が着実に深化していることが確認されました。



[https://www.ares.or.jp/ares/business/esg/pdf/esg\\_result2025.pdf](https://www.ares.or.jp/ares/business/esg/pdf/esg_result2025.pdf)

◀◀ 日本語版

英語版 ▶▶



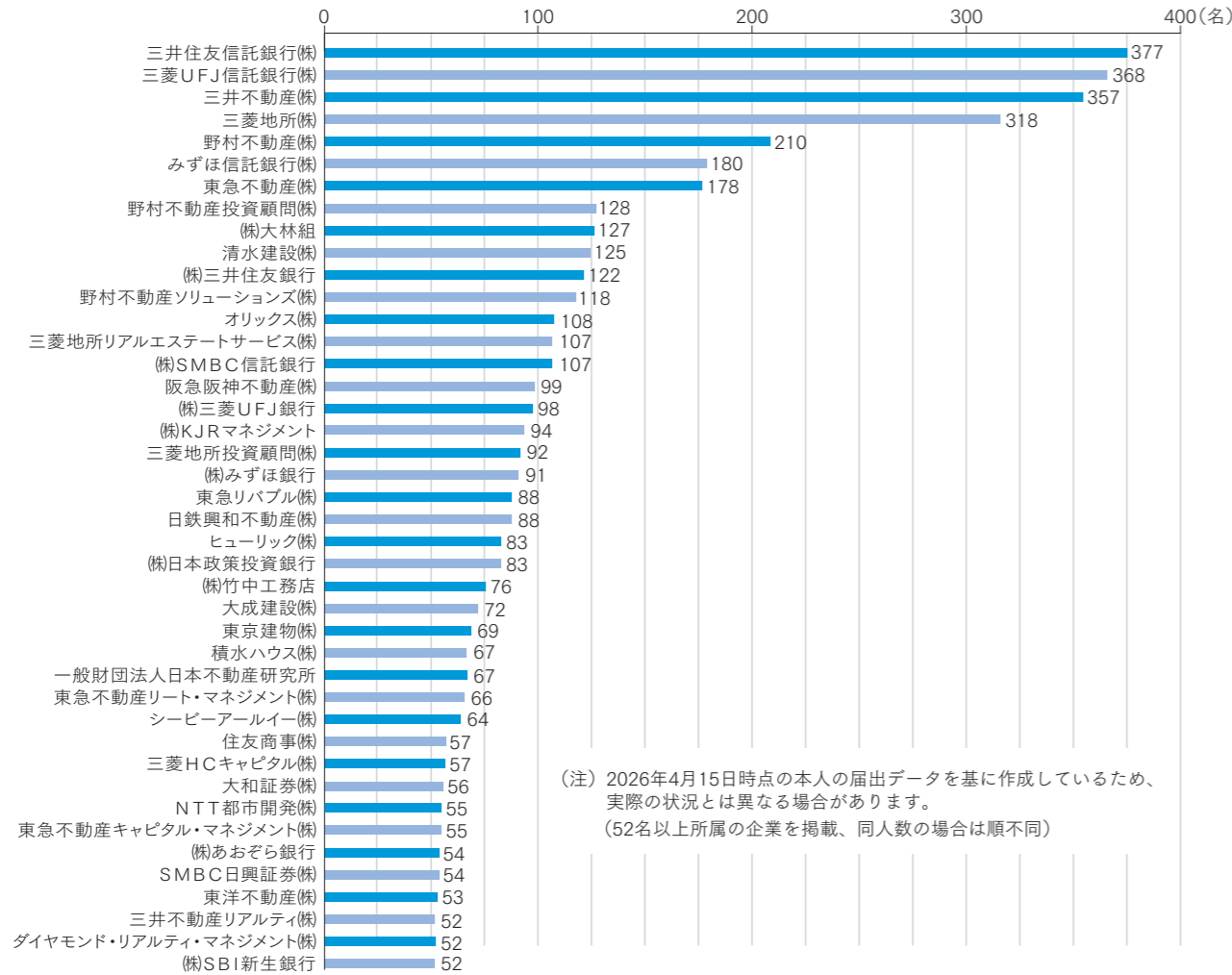
[https://www.ares.or.jp/ares/business/esg/pdf/esg\\_result2025e.pdf](https://www.ares.or.jp/ares/business/esg/pdf/esg_result2025e.pdf)

なお、「ARES ESG情報開示の事例集Ver. 3.0」および「JリートのESG取組調査2025」調査結果は、(株)日本総合研究所に委託し、その成果物として作成されています。

不動産証券化協会認定マスター資格制度

当制度は、不動産証券化に関する知識とスキルを身に付けた専門家を養成する教育プログラムとして2006年4月に創設され、不動産投資・証券化分野の成長を人材面から支える基盤として重要な役割を果たしてきました。

2026年4月には新たに962名の認定者が誕生し、資格登録者数は約12,800名となりました。



ARESマスター養成講座 (受講期間:2025年6月12日~2026年3月15日)

2025年度は、過去最多となる4,218名の受講者がマスター資格認定を目指し、954名が全課程を修了しました。

\* Course1 修了試験

2025年11月15日(土) 東京、大阪各2会場で開催

\* Course2 スクーリング

2026年3月14日(土) 東京にて開催



スクーリングの様子(左:メイン会場、右:サテライト会場)

ARESマスターコンベンション (開催日:2025年9月17日 会場:帝国ホテル東京)

ARESマスターコンベンションは、マスター認定者の年次大会として市場関係者の課題共有を目的に開催しています。2025年度は開会セレモニーに続いて、「転換期のJ-REIT市場を読み解くー発展の軌跡と成長への課題ー」をテーマに講演を行い、約1千名の皆様にご参加いただきました。



プログラム (所属・肩書は開催時点)

**開会セレモニー** 主催者挨拶 一般社団法人不動産証券化協会 会長 菰田 正信  
来賓挨拶 金融庁 企画市場局 参事官 八幡 道典 氏  
国土交通省 大臣官房審議官 藤田 昌邦 氏

**表彰** 2024年度マスター養成講座成績優秀者表彰

**講演** 「転換期のJ-REIT市場を読み解くー発展の軌跡と成長への課題ー」  
(株)ニッセイ基礎研究所 金融研究部 主任研究員 佐久間 誠 氏



ネットワーキングパーティー(交流会)

女性マスター活躍推進小委員会企画イベント (開催日:2026年3月4日 会場:赤坂インターシティコンファレンス)

女性マスター活躍推進小委員会では、マスター資格制度を通じた不動産投資・証券化分野における女性活躍を後押しする活動を行っています。

2025年度は、委員の皆様ご協力の下、グループワークを実施しました。グループワークではキャリア形成やワークライフバランス、不動産投資運用会社の仕事などをテーマに、グループごとのディスカッションや全体での発表会を行い、参加者同士で共感を得たり情報の共有をすることができました。終了後の懇親会にも多くのマスターにご参加いただき、このイベントを契機にネットワークの形成に繋がっていただきました。



その他の継続教育 (講義+ネットワーキングパーティー、後日オンデマンド配信)

8月19日	第1回マスター研修「日本の事業用不動産市場の動向」	シービーアールイー(株) 能勢 知弥氏
10月30日	第2回マスター研修「日本の不動産投資市場をけん引する大阪」	ジョーンズ ラング ラサール(株) 山口 武氏
3月19日	第3回マスター研修「2026年の地政学リスク展望」	PwC Japan(株) ピヴェット 久美子氏

※上記のマスター研修のほか会員研修(オンデマンド配信)を継続教育として提供しました。

## 研修・セミナー等

当協会では、会員向けの研修(一部、ARESマスターも参加可)を実施しています。2025年度の研修については、会員限定動画公開サイト「ARES動画ライブラリー」によるウェブ研修を中心に実施しました。「ARES動画ライブラリー」では、配信期間を限定した動画と通年視聴できる動画を公開しています。

ARES動画ライブラリー(ARESホームページ内会員限定動画公開サイト) ▶▶

<https://www.ares.or.jp/seminartop/library/>



### 会員研修(配信期間限定)

開催日・配信期間	テーマ
2025年 5月23日～7月31日	会員研修(B-45) 【ウェブ研修】 「不動産マーケットを巡る最近の動向と不動産テックのトレンド」
6月13日～8月29日	会員研修(B-46) 【ウェブ研修】 「日本不動産研究所 第52回不動産投資家調査 結果報告」
6月27日～9月30日	会員研修(B-47) 【ウェブ研修】 ESGセミナー「今さら聞けない「ESG」「SDGs」の基礎ver.2025」
7月4日～7月31日	会員研修(A-20) 【ウェブ研修】 第二種金融商品取引業者限定研修会 「証券検査とはどういうものか」
7月4日～8月29日	会員研修(B-48) 【ウェブ研修】 「データセンター投資における実務上のポイントと最新の動向」
7月11日～10月31日	会員研修(B-49) 【ウェブ研修】 「世界のREIT市場～米国・欧州、アジア・太平洋における投資の最新動向～」
集合研修：7月30日 ウェブ配信： 8月20日～10月20日	会員研修(C-21) 【集合研修・ウェブ研修】 不動産投資運用業のコンプライアンス研修 基礎・体系編(2025年度第1回)
7月31日～10月31日	会員研修(A-21) 【ウェブ研修】 「初心者のための「不動産証券化の基礎知識」(前半)(後半)」
8月7日～9月8日	会員研修(A-22) 【ウェブ研修】 第二種金融商品取引業者限定研修会 「犯収法上の取引時確認の実務と留意点」
10月14日～ 2026年 3月2日	会員研修(B-50) 【ウェブ研修】 「セキュリティ・トークン市場を取り巻く現状と今後の展望」

開催日・配信期間	テーマ
11月5日～5月29日	会員研修(B-51) 【ウェブ研修】 不動産投資運用業のコンプライアンス研修 「サイバーセキュリティの基礎的事項の理解と運用会社の態勢整備のポイントについて」
11月14日～3月25日	会員研修(B-52) 【ウェブ研修】 「新リース会計基準～今さら聞けない基礎ともっと知りたい不動産関連のポイント～」 (動画1)【新リース会計基準の基礎】 (動画2)【不動産関連ポイントの整理】
12月12日～3月25日	会員研修(B-53) 【ウェブ研修】 「日本不動産研究所 第53回不動産投資家調査 結果報告」
1月16日～3月30日	会員研修(C-22) 【ウェブ研修】 不動産投資運用業のコンプライアンス研修 基礎・体系編(2025年度第2回) ※会員研修C-21を収録した動画を配信
1月23日～6月30日	会員研修(B-54) 【ウェブ研修】 「不動産投資市場におけるニューアセットを巡る最近の動向」

### 会員研修(通年配信動画)

動画掲載日	テーマ
2025年 2月13日	会員研修(A-19) 【入門編】不動産投資運用業のコンプライアンス
2月13日	コンダクト・リスク管理の深化と実践 ※会員研修C-18を再配信
2月13日	今さら聞けない個人情報保護法の基礎 —令和2年・3年改正後の個人情報保護法の基礎を再学習する— ※会員研修C-11を再配信
12月5日	「世界のREIT市場～米国・欧州、アジア・太平洋における投資の最新動向～」 ※会員研修B-49を再配信
2026年 3月26日	会員研修(A-23) 不動産証券化と金融商品取引法
3月26日	会員研修(A-24) 不動産証券化に関するストラクチャー ①GK-TK、②TMK、③不動産特定共同事業、④投資法人

# 東証 REIT 指数の推移、当協会の活動、市場・政治経済の動き

東証 REIT 指数

